

# 図書館のあれこれ 変わり行く図書館の役割

図書館の利用者数は全国的に見ても減少傾向に。一般に言われている文字離れの影響があるようです。そこで今回は、前橋市の図書館を取材し、読書環境を調べました。担当は、市民編集委員 吉澤・林

前橋市立図書館  
☎027-224-4311

市立図書館へ入ると、まず、入り口近くにある新聞・雑誌コーナーの利用者の多さに驚きました。席もほぼ満員です。最初に職員から説明を聞きましたが、その中で特に印象に残ったのは、私たちにとって身近な、本の貸し出しや返却を担当するカウンター係のこと。本館、地域の公民館などにある分館も含め、入札による外部業者への委託になっているそうです。これにより人件費が節約でき、より多くの書籍購入やこれまで休館だった平日、休日を問わず開館している

と、ふらりと訪れたくなります。市立図書館の建物は、建てられてから約40年が経過しています。老朽化で雨漏りや耐震性に課題があり、駐車場も手狭になるなど、数年後には改修する必要がありそうです。

しかし、サービス面では、移動図書館車ひろせ号が市内48カ所を巡回。本館のほか、各地区14カ所にある分館はネットワークで結ばれ、本の貸し出しや返却がどこからでもできるなど、その充実ぶりは確かなものです。館内を探索し、2階には、辞書に特化した書棚があることを初めて知りました。ネット検索の時代と言われていますが、このコーナーのさまざまな分野の

辞書群を見てみると、わくわくしてきました。

3階の学習室もほぼ満席に近く、真剣に読書や研究に取り組んでいる利用者が見られました。また、今回の取材では、普段入ることのできない地下書庫を見学できました。ここは本の劣化防止を目的に温度や湿度が管理された部屋で、希少価値の高い本などが保管されています。利用者が検索し、職員に依頼すれば閲覧や貸し出しも可能なものばかりです。中には、120年以上も前のブリタニカ百科事典があるなど驚きの連続でした。取材の日には、ぐんまと戦争をテーマにした「小見辰夫戦争スケッチ展」が開催中でした。



館長とも意見交換を行いました

このように市立図書館では、図書の貸し出しだけでなく、さまざまな展示やイベントが年間を通じて行われています。中にはブックリサイクルという除籍本の無料配布も。しかし、このようなイベント情報を知り、図書館を充分に活用するには、図書館、市民の両サイドから情報



種類が多く充実した新聞・雑誌コーナー

発信の工夫が必要で、市民も図書館にもっと足を運んだり、問い合わせたりといった積極的な姿勢が必要だと思いました。

前橋子ども図書館  
☎027-230-8833

子ども図書館は、市立図書館の親子読書室が手狭になってきたため、前橋プラザ元気21の2階に、平成19年12月に開館しました。ここでは、児童書や子育て支援関連図書の貸し出し、幼児を対象としたおはなしの会、

赤ちゃんに絵本をプレゼントするブックスタートなどが行われています。館内を見学すると、子ども向け施設としての工夫が随所になされていることが分かります。資料の検索機は子どもが利用しやすいように画面が低い位置にあり、角には危険防止用の保護カバーが、デザイン的にも安全面でも優れた「丸み」を意識した、優しい色合いの木の書棚や椅子、テーブル。書棚の設置もたつぷりと間を取り、ベビーカーや車いすがスムーズに通れるようになっています。トイレは男女ともに、おむつ替えができ、個室には、大人用の隣に幼児用の便器が備え付けられています。

また、子ども図書館のすぐ隣りには、広々とした立派な子育てひろばプレイルームがあり、相乗効果で多くの親子連れが訪れます。

## コミュニケーションの場として

時間にゆとりが持てるようになったシニア世代が、毎日のように図書館を利用する姿をよく目にします。知の遊園地での散

策、とても素敵です。また、本離れ、図書館離れと言われて久しいですが、実際には世代を超えた図書館ファンは大勢います。そこで、図書館も進化してほしいと思います。図書館は人と本との出会いの場。言葉こそ交わしません、本との出会いを求めると同じです。言葉こそ交わしません、そんな本好き、図書館好きの人々が、望むなら直接コミュニケーションでできるような場所づくりをお願いしたいと思います。それによって、図書館を訪れる人同士に絆が生まれ、人生がより豊かになり、その豊かさは、きっと地域や社会に、あるいは図書館そのものに還元されると思います。

## 編集後記

これからの図書館は、地域との交流を図っていくことが求められています。子ども図書館では、「知識・癒しの空間にしたい」と言う担当者の言葉に感銘しました。私も、さらに図書館を利用したいと思いました。



地下の書庫には貴重本がずらりと並びます



子ども図書館は書棚の間もゆったり